

「民医連のめざす看護と その基本となるもの」

ラダーⅡ 研修

この研修は、クリニカルラダーレベルⅡ（3年目・中途採用看護師）を対象に昨年度より開始しています。「民医連の看護とその基本となるもの」に沿って、医療生協の歴史を踏まえた研修内容です。「患者の見方・とらえ方」や「民医連の3つの視点・4つの優点」にも触れ、民医連の看護の基本について知ることができる機会となりました。



参加した職員の感想には、「疾患だけでなく、SDHの視点を持って患者の社会背景に目を向け看護をしていきたい」といった内容が多く、管理者はレベルⅡの職員が思い描く看護ができるように、支援をしていく必要があると感じさせられました。

また、今年度の研修参加者は、中途採用者が6人（28%）と多く、現場で中心となって働いている職員であり、日常の業務で今回の研修を生かしさらに戦力となって活躍してほしいと思いました。

今回学んだこの学習をもとに、継続看護として退院後訪問を実施し、年度末には報告会を計画しています。日々時間に追われ看護をしている中ですが、事例から「民医連の看護とその基本となるもの」を振り返り、民医連の看護師としての成長ができるように看護部全体でサポートしていきたいと思えます。

患者の見方・とらえ方、
看護の視点・優点
社会の見方・とらえ方



医療生協
開設時